

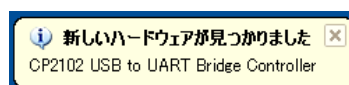
SP-3510をPCに接続する際のデバイスドライバのインストールについて説明します。説明はWindows XPの図を使用しています。上位のOSもこれに準じます。

インターネットに接続できるPCへのインストールは手順①よりお読み下さい。

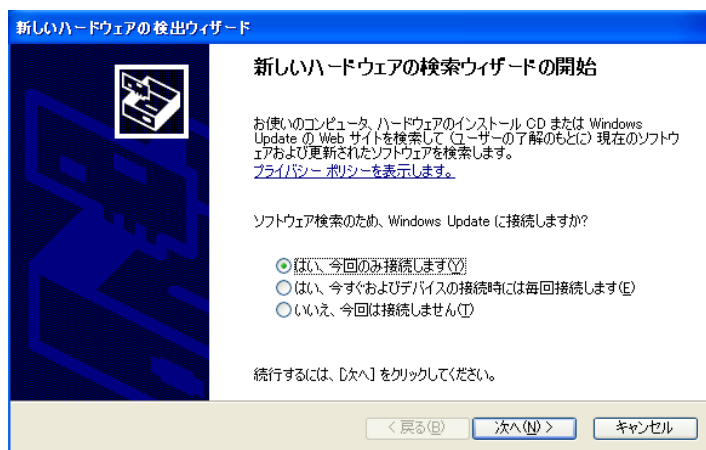
インターネットに接続できないPCは、一度接続できるPCで Silicon Laboratories のサイトからドライバインストールの圧縮ファイル CP210x\_VCP\_Windows.zip (2015年4月現在)をダウンロードして解凍し、USBメモリなどに保存して、ご使用になるPCでインストールを実行します。手順⑧からお読み下さい。Windows XP, VistaではZIPファイルの解凍ソフトを別途ご用意下さい。

手順① 製品に付属のUSBケーブルでPCと製品を接続し、製品の電源を入れます。

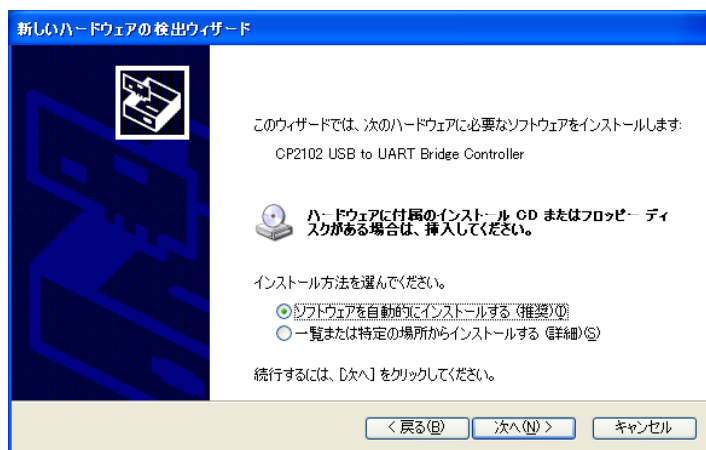
手順② 「新しいハードウェアが見つかりました」のメッセージが出ます。



手順③ 新しいハードウェアの検出ウィザードが開きます。Windows Updateに接続するようにして「次へ」を押します。



手順④ 自動的にインストールするようにして「次へ」を押します。



手順⑤ 少し待ちます。

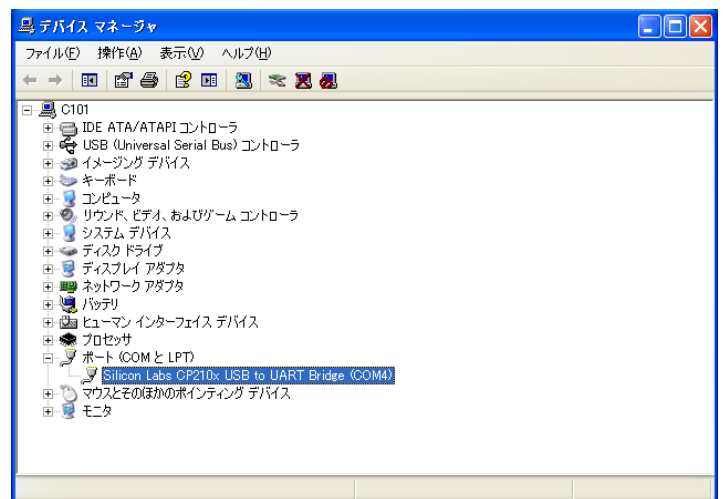


手順⑥ 「完了」ボタンを押します。

インストールが失敗することもあります。  
その場合はウィザードをキャンセルして、手順⑧からやり直して下さい。



手順⑦ デバイスマネージャを開き、  
(デバイスマネージャの開き方はOSにより異なりますのでOSのヘルプを参照して下さい)  
ポートの項目のツリー表示を展開し、Silicon Labs CP210x  
があることを確認し、  
そのCOMポートNo. をデータ受信ソフトで選択して下さい。



ケーブルを接続するUSBコネクタの場所を変えたり新しいハードウェアを追加するとCOMポートNo. が変わることがあります。  
その場合、デバイスマネージャでポートNo. を確認して下さい。

また、Silicon Labs CP210x の項目に「！」や「×」マークが付いているときや、項目が見つからないときは、インストールが失敗しています。  
手順⑧へ進んで下さい。

自動でインストールできた場合は、ここまでで完了です。

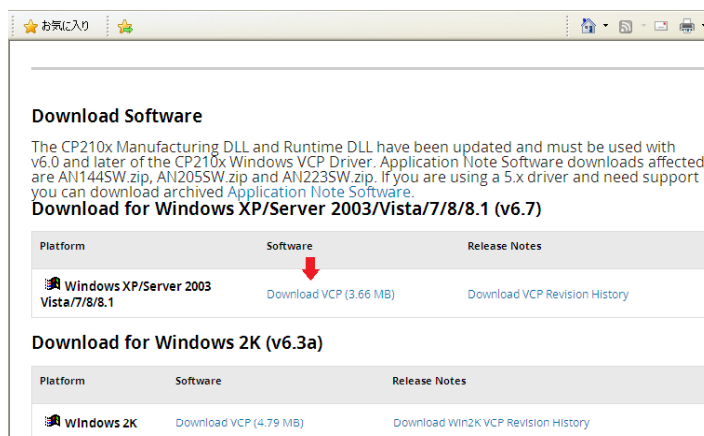
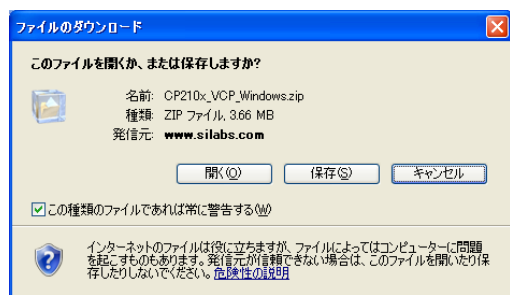
手順⑧ PCと製品の接続ケーブルをはずしておいて下さい。

ブラウザを開き、以下のSilicon Laboratoriesのサイトからデバイスドライバのインストーラをダウンロードします。

<https://www.silabs.com/products/mcu/Pages/USBtoUARTBridgeVCPDrivers.aspx>

(2015年4月現在)

右図の赤矢印のリンクをクリックします。  
保存ボタンを押してデスクトップなどわかりやすい場所に保存します。



手順⑨ 保存したCP210x\_VCP\_Windows.zipを解凍します。

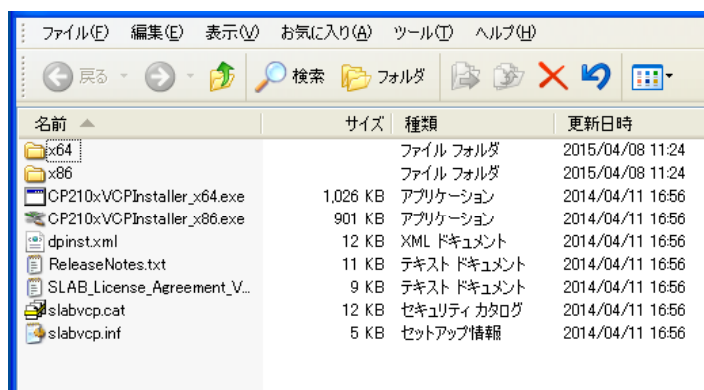
一般的には解凍するとZIPファイルと同じ場所にCP210x\_VCP\_Windowsのフォルダができますので、これ以降そのフォルダができたものとして説明します。

また、USBメモリやSDカードにこのフォルダをコピーして他のPCでインストールできます。

手順⑩ CP210x\_VCP\_Windowsフォルダを開くと、CP210xVCPInstallerが2種類あります。

PCのCPUが32bitの場合は、CP210xVCPInstaller\_x86.exeをWクリックして実行します。

PCのCPUが64bitの場合は、CP210xVCPInstaller\_x64.exeをWクリックして実行します。



手順⑪ 「次へ」を押します。



手順⑫ 「同意します」にして  
「次へ」を押します。

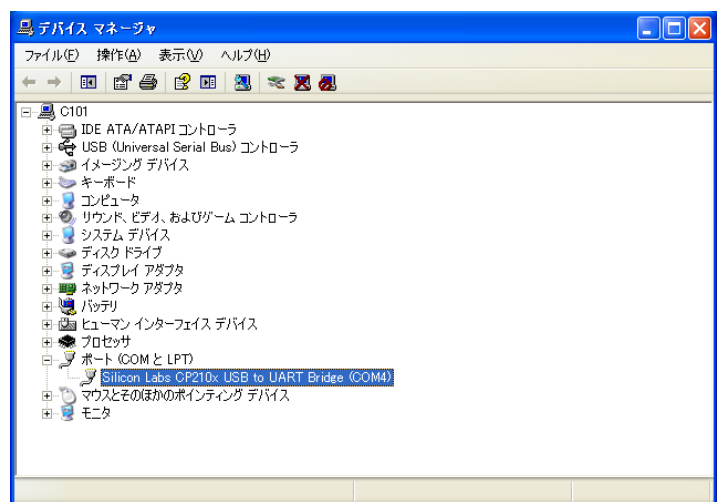


手順⑬ 「完了」ボタンを押します。



手順⑭ 製品に付属のUSBケーブルでPCと製品を接続し、製品の電源を入れます。

手順⑮ デバイスマネージャを開き、  
(デバイスマネージャの開き方は  
OSにより異なりますのでOSの  
ヘルプを参照して下さい)  
ポートの項目のツリー表示を  
展開し、Silicon Labs CP210x  
があることを確認し、  
そのCOMポートNo. をデータ  
受信ソフトで選択して下さい。



ケーブルを接続するUSBコネクタの場所を変えたり新しいハードウェアを  
追加するとCOMポートNo. が変わることがあります。  
その場合、デバイスマネージャでポートNo. を確認して下さい。

これで完了です。  
ダウンロードしたCP210x\_VCP\_Windows.zipと、解凍してできた  
CP210x\_VCP\_Windowsフォルダは、削除して構いません。